



神奈川県スキー連盟

スノースポーツの普及・発展を目指す公益法人

財団法人神奈川県スキー連盟は、より多くの人々にスノースポーツを体験し愛好していただく為に設立された公益法人です。現在、登録会員数は5,465名、21の地区協会を中心に活動していますが、その活動の目的は、現在全国1100万人、神奈川県100万人といわれているスノースポーツ愛好者のさらなる拡大を目指すことが、私たちの使命なのです。



会長挨拶 財団法人神奈川県スキー連盟会長 河野 太郎

神奈川県スキー連盟は、昭和14年の創立以来、半世紀以上にわたってスキーの普及発展に努めてきました。平成8年には財団法人としての認可を受け、神奈川県のスノースポーツを統括する公益法人としてさらに大きく飛躍することができ、昨年10月には創立70周年の記念式典を催し、会長を河野洋平から引継ぐことになりました。

現在では、登録会員数5,400人を超えるスノースポーツ愛好者が集う団体となり、活動の範囲もスキーやスノーボードの競技大会の開催運営、ジュニア選手の育成、選手強化、指導者の育成など広がりを見せています。平成13年からは全国に先駆けて障害者スポーツに取り組んでおり、すべての人たちにスノースポーツの楽しさやすばらしさを感じていただける場を提供したいと考えています。

これまで組織を育ててくださった方々や、関係者のご理解とご協力に深く感謝いたします。今後ともスノースポーツの普及振興にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会長 河野 太郎